

# 第7 1回滋賀県中学校駅伝競走大会

## 競技注意事項

本大会は2020年（公財）日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規定による。

### 1. 出場競技者について

チームは、監督1名、競技者女子8名・男子9名とし、申込後の競技者変更は認めない。第1区から第6区(女子は第5区)のオーダーは、大会当日の女子は9:30~10:10、男子は9:30~10:10または10:30~11:00に陸上競技場の大会本部より用紙を受け取り記入し提出すること。

### 2. ナンバーカードについて

ナンバーカードは2枚配付する。ただし、1区・最終区は、腰ナンバーを含め4枚配付する。その利用方法は次の通りとする。

- (1) 2枚はユニフォームの胸と背にそのままの状態をつけること（安全ピンでよい）。
- (2) 2枚の腰ナンバーカードはランニングパンツの腰（両側）につけること。（1区・最終区）

女子 チームナンバーカード番号		
1 1ブロック 1位	12 3Bブロック 3位	23 7ブロック 2位
2 1ブロック 2位	13 4ブロック 1位	24 8ブロック 1位
3 2ブロック 1位	14 4ブロック 2位	25 8ブロック 2位
4 2ブロック 2位	15 4ブロック 3位	26 8ブロック 3位
5 2ブロック 3位	16 5ブロック 1位	27 2ブロック 5位
6 2ブロック 4位	17 5ブロック 2位	28 3Bブロック 4位
7 3Aブロック 1位	18 5ブロック 3位	29 3Bブロック 5位
8 3Aブロック 2位	19 6ブロック 1位	30 4ブロック 4位
9 3Aブロック 3位	20 6ブロック 2位	31 7ブロック 3位
10 3Bブロック 1位	21 6ブロック 3位	
11 3Bブロック 2位	22 7ブロック 1位	

男子 チームナンバーカード番号		
1 1ブロック 1位	12 3Bブロック 3位	23 7ブロック 2位
2 1ブロック 2位	13 4ブロック 1位	24 8ブロック 1位
3 2ブロック 1位	14 4ブロック 2位	25 8ブロック 2位
4 2ブロック 2位	15 4ブロック 3位	26 8ブロック 3位
5 2ブロック 3位	16 5ブロック 1位	27 1ブロック 3位
6 2ブロック 4位	17 5ブロック 2位	28 4ブロック 4位
7 3Aブロック 1位	18 5ブロック 3位	29 4ブロック 5位
8 3Aブロック 2位	19 6ブロック 1位	30 4ブロック 6位
9 3Aブロック 3位	20 6ブロック 2位	31 8ブロック 4位
10 3Bブロック 1位	21 6ブロック 3位	
11 3Bブロック 2位	22 7ブロック 1位	

### 3. 競技者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について

- (1) 競技者練習場所及び招集所は大会プログラム記載の地図参照。なお、コース内の練習は11時までとする。
- (2) 点呼方法及び招集方法は次のとおりとする。
  - ①競技者は、第1区走者はスタート30分前、その他の区間走者は通過予定時刻約25分前に点呼を受ける。（本人がユニフォームのナンバーカードを見せる）その際、区間ごとに招集場所に集合し待機する。
  - ②スタート地点と中継所には係員の誘導で入場する。
  - ③各区間競技者の点呼の場所は競技場内室内練習場とし、時刻は次のとおりとする。

《女子》

区 間	ナンバーカード 布 地 色	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区走者	白	11:00～11:10	11:30 (スタート)
第2区走者	黄	11:15～11:25	11:40
第3区走者	青	11:20～11:30	11:47
第4区走者	白	11:30～11:40	11:54
第5区走者	黄	11:35～11:45	12:01
			12:11 (フィニッシュ)

《男子》

区 間	ナンバーカード 布 地 色	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区走者	白	12:15～12:25	12:45 (スタート)
第2区走者	黄	12:30～12:40	12:54
第3区走者	青	12:35～12:45	13:03
第4区走者	白	12:45～12:55	13:12
第5区走者	黄	12:55～13:05	13:21
第6区走者	青	13:05～13:15	13:30
			13:39 (フィニッシュ)

4. 競技について

- (1) 競技者は陸上競技場外では、係員の指示に従い走行すること。陸上競技場内（中継所等）の走行についても審判員の指示に従うこと。
- (2) スパイクの使用は不可とする。
- (3) 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない競技者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ることをとする。
- (4) 「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受渡しすること。なお「たすき」を引き継ぐ競技者は競技時間帯になったら、審判員の指示を受け待機ゾーンに入り、競技者が陸上競技場内に入ってきたら中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。
- (5) 中継点において「たすき」を渡し終わった競技者は、速やかに退場すること。
- (6) 競技者が途中で競技を続行できない状態になったり、競技役員等より競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。なお、再スタートの時期は審判長の判断によるものとする。
- (7) 第1走者のスタートの要領は次の通りである。  
スタートの10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を通告する。スターターは、10秒前の通告と同時に「On Your Marks (位置について)」（競技規則第162条）と呼ぶ。競技者は「On Your Marks (位置について)」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（5分前にスタート地点付近に集合して各自のコースを確認し、1分前には競技服装になってスタートライン手前に整列すること。）
- (8) 競技は、原則として繰り上げスタートはしない。ただし、大会運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰り上げスタートを行う場合もある。
- (9) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。

5. スタートについて

- (1) 第1走者のコース順は、プログラム編成会議時に抽選により決定する。
- (2) 進行方向に向かって左側から右へ2列に並び、スタートする。